# 第9回　あや講座

# 「雨はあした晴れるだろう」発見の物語

## 三浦綾子記念文学館開館のころと三浦夫妻の思い出

塩狩峠記念館（三浦家旧宅）オープンの日（1999・4・30）。記念館の一室にて。左から三浦光世、三浦綾子、東延江、尾崎道子。

**2024年4月13日（土）　13:30～15:30　　ZOOM**

**お話し　東延江**（旭川文学資料館前館長）　　**聴き手　松下真佐子**（中野・練馬読書会）

**「雨はあした晴れるだろう」発見の物語が、旭川文学資料館から語られます。**

八柳洋子秘書によって三浦家の書庫棟にあった膨大な資料を整理して三浦綾子記念文学館の展示、資料の基礎を作られた、詩人で旭川文学資料館前館長の東延江さんからお話を伺います。資料整理・発掘作業の思い出と「雨はあした晴れるだろう」ほかの未刊行作品の発見のドラマ、こどもクリスマス会などの三浦夫妻との思い出、道内の文学者との交流のこと、啓明小学校の空き教室から始まった資料館のことなど、たくさんのびっくりなお話しです。聴き手は東京中野・練馬読書会の松下真佐子さん。松下さんは文学館開館時にボランティアをなさり、東さん主宰の神楽公民館での三浦綾子研究会に参加しておられました。

**東延江**（あずまのぶえ）　旭川市生まれ。日本現代詩人会、日本キリスト教詩人会会員。詩集『渦の花』『殉教』他多数。著書『クサヴェラ・レーメ』『北海道の碑』『旭川詩壇史』『三浦綾子随筆書誌』『旭川 街並み今・昔』他。旭川文学資料館前館長。

お申し込み、お問い合わせは、以下にお願いいたします。
中村真紀　nakamaki132@gmail.com

＊お申し込み下さった方には、講座前日までに ZOOM の URL と受講料の振込口座をお知らせします。
＊申し込みされましたら2日以内に返信をいたしますが、着かない場合は迷惑メールフォルダなどをご覧くださり、見当たらない場合はお手数ですが、再度ご連絡くださるか、shiokaripass@gmail.com（森下）まで。
＊見逃し配信のみの受講も可能です。また当日の出欠にかかわらず、受講お申込みの方には見逃し配信をお送りします。
＊受講料は事後に金額自由の献金（募金）でお願いしています。見逃し配信受講の方も同様です。
＊今までのあや講座を受講された（見逃し配信を含む）方には、ご案内メールを差し上げます。案内メールが届きましたら、返信でお申し込みください。メールが届かない場合は、上記申し込み先にお申し込み下さい。

**主催　三浦綾子読書会　育成・研究委員会**